



2007年11月16日

スイフトネット・フェーズ2 RMA移行についてのお知らせ

日本におけるC1インフラアップグレード期限終了後、ユーザーの皆様におかれましては、順次RMAへの移行準備を開始されていらっしゃるかと思います。スイフト・ジャパンでは、移行作業サポートの一環として必須テストシナリオ日本語参考訳を準備・ご提供する運びとなりました。是非ご活用下さい。また、本年12月、来年1月にRMA移行講習会の開催も予定されておりますので、未だご参加いただいていない場合には併せてご検討下さい。

(1) RMA移行講習会 (2007年から行っているものと内容に変更はありません。)

ご存知のように、C1インフラアップグレード期限以降の日程は下記のように計画されています。(注：サービス・ビューローを含むハンドホールディングのユーザー様については、C1とC2の日程は個別に設定されます。T2、C3、T3は共通です。)

CIインフラアップグレード期限	BIC A-J：2007年6月末 BIC K-Z：2007年10月末	フェーズ2対応ソフトウェアへのアップグレード、HSM導入、SWIFTNet FIN本番サービスについてHSM・PKIを利用 (FINインターフェイスの設定により移行のための記録開始が可能となる*1)
RMAのテスト開始	C1以降の任意のタイミング	スパーリングパートナーを利用したテストなど (詳しくはRMAプランニングガイドをご参照ください) 必須テストシナリオを行う
Readiness Confirmation	必須テスト完了後任意のタイミング 遅くともC2の6週間前までに送信	Swift.comにてオンライン・オーダー
C2 RMA usage	BIC A-J：2008年4月末 BIC K-Z：2008年6月末	このタイミングからデモンストレーションを開始 (自分の本番BICから自分の本番BICにRMAメッセージを月1回送信)
T2 BKE stopped	2008年第3四半期末 (予定)	BKE停止 (ネットワーク上)
C3 Customer cutover to RMA completed	2008年第4四半期	(*1で蓄積した記録をRMAのデータにするブートストラップ作業を行う) RMAの本番利用開始 (オーソリゼーションの授受、RMAデータを使用したFIN Authen Messageの送受信)
T3	2009年前半 (予定)	全ユーザーによるC3達成をSWIFTが宣言 (二重署名されたFINメッセージの拒否)

移行のためのRMAの記録作成（Recording）は既に開始可能となっており、早ければ年初には Readiness Confirmation 発信のための準備として各種テスト（Mandatory Test Scenarioを含む）の実施開始が必要となってまいります。RMA 移行作業のためのご準備としては、年内あるいは来年年初にご出席いただくことをお勧めいたします。日程は下記の通りとなりますので、是非ご検討ください。

2007年12月18日	9時から5時30分まで	於	東京、銀行会館8階F会議室
2008年1月10日	9時から5時30分まで	於	東京、銀行会館8階F会議室
2008年1月21日	9時30分から5時30分まで	於	大阪、大阪銀行倶楽部
2008年1月22日	9時30分から5時30分まで	於	福岡、住商情報システム福岡支社

上記各講習についての詳細とお申し込みは、日本スイフト・ユーザーグループの講習会に関する通知文書をご参照・ご利用ください。

(2) 必須テストシナリオ（Mandatory Test Scenario）

RMAの手順をよくご理解いただき、スムーズに移行を実施していただくため、SWIFTでは必須テストシナリオを用意いたしました。RMAの各種メッセージ・各ステップのテストについて手順が定められています。これを Readiness Confirmation 前までに実施していただき、実施後 Readiness Confirmation をご提出ください。Readiness Confirmation 上に必須シナリオ実施終了を記入していただくこととなっております。

Readiness Confirmation 受領後、SWIFTがユーザー様を本番ネットワーク上に設定（Provisioning）し、RMA本番メッセージ利用開始が可能となります。従いまして、Readiness Confirmation 提出と設定（Provisioning）が完了していない場合、C2からのデモンストレーション（自分の本番BICから自分の本番BICへ月一回RMAメッセージを送信）が開始できませんので、ご注意ください。必須テストシナリオは2部ずつ同封いたしております。追加分が必要な場合には、下記までご連絡ください。

スイフト・ジャパン 代表電話：03 - 5223 - 7400

なお、RMAアプリケーション、必須テストシナリオ等のテスト実施、Readiness Confirmation 記入・送信等の詳細について、操作上・機能上のご質問がございましたら、弊社カスタマーサービスセンターにご連絡ください。

スイフト・ジャパン カスタマーサービスセンター（平日午前9時より午後6時30分）

TEL: 03 - 5223 - 7456

以 上

スイフト・ジャパン

必須テストシナリオ日本語参考訳について

以下の訂正・注をご参照下さい。

8 ページ： テストの項の3に、“承認プロセス (4-eyes approval)” とありますが、お使いのソフトウェアによってこの機能がある場合、ない場合があります。(アライアンスアクセス、エントリーのバージョン6には含まれておりません。)

17ページ： 受信オーソリゼーションの破棄について、本文では“Authorisation to Send (送信オーソリゼーション)” としている箇所がありますが、日本語参考訳にて訂正したものです。

以 上